4372 (H.28)No.

事務事業評価シート

 事務事業名
 消防通信指令設備整備事業

 担当部局名
 担当室名
 室長名

 消防本部
 通信指令室
 福永 秀男

	会計区分	事業コード	456701		
	一般会計	(中事業名)※予算書表記事業名			
款	消防費	消防通信指令設備整備事業			
項	消防費	(小事業名)			
目	消防施設費	消防通信指令	設備整備事業		

1. 事務事業の位置付け

総	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
合計	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
画	施策	3	消防·救急
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

(H.29)No.

事業目的(めざす効果)

携帯電話による屋外からの119番通報で高齢者や意識状態の悪い 傷病者からの通報など、現在地を正確に伝えられない等の事由によ り、災害発生場所の特定に時間を要する事案が増えており、出動が遅 れるため時間短縮を図ります。

事業内容

既設の消防通信指令設備を改修し地図検索装置及び統合型位置情報通知システム並びにデータサーバ等付帯機器を付加設置します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

注は事業の		H.28年度(事業量·取組実績)	H.29年度(事業量·取組計画)		付加設置します。		
		_	・地図検索装置の更新及び統合型位置情報通知システム等の導入・防災対策事業債(充当率75%・交付税措置30%)・行政改革推進債(充当率	SV H	30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)

		H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予	H.31年度(計画予	
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分	算)	算)	算)
①i	直接事業費				41,000千円			
内	国·県支出金							
訳	地方債				41.000			
千	その他()							
円 ~	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工	職員				0.80人			
数	臨時職員等							
2	既算人件費	0千円	0千円	0千円	6,000千円	0千円	0千円	0千円
1	+②総事業費	0千円	0千円	0千円	47,000千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

- ・現在使用している地図検索装置については、24時間運用によりPC本体に不具合が生じています。
- ・火災・救急等の119番受信時の迅速な事故発生場所の特定に向け、地図検索装置の更新に併せ、既存の通信指令装置に統合型位置情報通知システム等を付加設置する取組みを進めました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(扱行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む) **継続(現行)**

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

- 見直し内容、継続の理由等) (6.事務事業の取組に関係する市の計画
- ・消防指令台の保守点検等適切な管理を行い、維持管理に努めます。
- ・災害に迅速、的確に対応するため、継続して消防指令台の高機能化を図る必要があります。